

Fukutsu Koinoura 2019



宗像フェス環境保全啓発事業



宗像フェスCSR推進実行委員会

1.開催にあたって ―開催メッセージ



福岡県知事 小川 洋

「世界遺産を守り伝える環境保護活動」を開催目的の一つとして掲げ、付随するさまざまな環境保護活動も5年目を迎えた「宗像フェス」の取り組みは本県が目指す環境の将来像「豊かな環境が支える県民幸福度日本一の福岡県」に大いに資するものです。主催者をはじめ関係の皆さまに心から敬意を表します。世界文化遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」は、悠久の歴史の中で、宗像地域に暮らし信仰を育んできた人々によって脈々と守り継がれてきた、本県が誇る大変貴重な財産です。新しい時代「令和」が幕を開けましたが、私たちは、この素晴らしい人類共通の遺産を、周辺の豊かな自然とともに、誇りと責任を持って守りしっかりと次の世代に引き継いでいかなければなりません。しかし、この豊かな自然を脅かす、海岸漂着ごみやマイクロプラスチックなどによる海洋汚染が、今、世界的にも非常に大きな問題となっています。今を生きるわれわれは、この問題の解決のため、一人一人が未来の環境のことを真剣に考え、そして、できることから行動することが求められています。この「宗像フェス」を通じて、多くの皆さんが環境の問題を自分のこととして考え、そして行動するきっかけになることを心から願っています。



宗像市長 伊豆 美沙子

宗像フェスは世界文化遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の価値を若い世代に伝えること、そして貴重な遺産群を取り巻く豊かな自然環境の保護を目的として開催されています。宗像フェスを通じて多くの方々へ世界遺産について知っていただき貴重な遺産群や豊かな自然が将来にわたって守り繋がれていくきっかけとなりますことを心から願っております。また世界遺産の構成資産の一つ、宗像大社辺津宮の隣にある世界遺産ガイダンス施設「海の道むなかた館」では上陸が禁止されている「沖ノ島」を体感できる大型スクリーンでの特別映像の上映やVR映像の公開をしており、昨年新館の増設などのリニューアルをした九州一の売り上げを誇る「道の駅むなかた」では宗像が誇る新鮮な海の幸や農産物、特産品などを豊富に取り揃えています。宗像フェスにお越しの際はぜひ宗像市にもお立ち寄りいただき悠久の歴史文化、豊かな自然新鮮でおいしい食をご堪能ください。



福津市長 原崎 智仁

昨年、初めて福津市で開催された「宗像フェス～Fukuoka Koinoura～」が、今年も、かつて野外コンサートが開催されていた福津市・恋の浦で開催されます。宗像フェスは、著名アーティストによる音楽フェスを通じ、世界文化遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」とそれを取り巻く福津・宗像地域の豊かな自然環境の保全や、宗像・福津ブランドイメージの向上、次世代の夢実現、青少年育成等を目的としています。これは、市が目指す世界文化遺産の保存、活用や自然との共生、子供・子育て環境の充実等の方針に合致するものでもありますので、市としてもできる限りの支援をするとともに、市民の皆様と共に宗像フェスを盛り上げていくべく、市としてできる限りのサポートをと思っております。恋の浦を訪れる皆様におかれましては、これを契機に福津の魅力を感じていただければと思います。このイベントを通じて多くの方が福津・宗像を知り、美しい自然と世界遺産を守り伝える活動に賛同していただけますことを期待しています。

1.開催にあたって ——開催メッセージ



宗像観光協会 会長 小林正勝

『神宿る島』宗像・沖の島と関連遺産群」の素晴らしさを世界に！」スローガンに、今年で8回目を迎える、宗像フェスは、福岡県、宗像市、福津市、観光協会、青年会議所そして民間企業の皆様と共に立ち上げ、発展してきました。

2017年7月には世界遺産登録決定し、ますます注目が集まるこの地域において、宗像フェスは市民の自慢のイベントとなりました。

昨年からは福津市の開催となり、両市の観光協会が協力し、広域的な観光をめざした

おもてなしで、ご出演頂くアーティストの方々と共にご来場頂ける皆様に精一杯お出迎える所存でございます。

是非、宗像フェスへお越し頂き、音楽や花火を通して、地域の素晴らしさを体験して頂きたいと思っています。



ふくつ観光協会 会長 高島亮一

一昨年まで宗像市の会場にて盛況に行われてきた宗像フェスが昨年からは福津市の恋の浦にて開催されました。

宗像フェスが福津市で？と疑問に思われるでしょうが、2017年7月に世界文化遺産となった「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産の一つ「新原・奴山古墳群」はここ福津市にあります。そしてかつては宗像市も福津市も同じ宗像郡でありこの度の世界遺産登録推進活動においても一致協力してまいりました。

これからも同じ豊かな海の幸と文化の歴史をもつ玄界灘に連なる地域として盛り上がり続けることができると考えております。

今までもそして今回も多くのご協力いただいている企業様、出演者の方々とともにこの福津市恋の浦にて多くのお客様をお迎えし音楽に恋して、食に恋して、海に恋するステキな時間を共有できるよう精いっぱいおもてなしする所存です。

宗像フェスへご来場いただき「福津」の魅力をご紹介できることを楽しみにお待ちしております。

宗像フェスEco活動（大島）

日程：2019年8月7日～8日

対象：大学生を中心として一般参加者63名、大島の島民230名

協力：福岡県、宗像市、大島コミュニティ、帝人フロンティア、大島中学校、大島小学校

告知方法：宗像市市報、福津市市報、ホームページ、SNS

内容：

8月7日

- ・世界遺産である「沖ノ島遥拝所」下の海岸清掃と分別作業

※回収したペットボトルは事業全体のプラスチックと共に回収へ（広島県の広容株式会社にて保管）

- ・海洋学習、大島の島民との共同ボランティア設営作業
- ・海でのアクティビティ
- ・アーティストライブ
（出演者、ビーグルクルー、リフライズ）

8月9日

- ・海をテーマの竹灯籠モニュメント制作
- ・大島散策

総括

離島である大島で多くの若者がわたり交流できた、素晴らしい事業になったと思います。参加者からも来年度以降も開催を求める声が多かったです。離島でのアーティストライブも島民と一緒に盛り上がるなど、海を楽しみながら離島の良さも伝わりました。海岸清掃で回収したペットボトルは他の事業と共に翌年のグッズへリサイクルされます。

大学生が団体に応募してきましたが、直前に九州に直撃した台風の影響で大学のカリキュラムが変わるなどでキャンセルが相次ぎ当初の予定より少なくなった。翌年度以降の募集に考慮しないといけない。





宗像フェスEco活動（宗像市、福津市）

日程：8月24日

対象：参加者163名（宗像フェス参加者）
51名（一般市民参加者、学生）

場所：福津市恋の浦海岸、福津市文化会館

協力：福岡県、宗像市、福津市、ホリプロ、帝人フロンティア

メディア：朝日新聞、日刊スポーツ

告知方法：宗像市報、オフィシャルHP、SNS

参加アーティスト 出演者 RAMWIRE、ユーズと宇佐美、チキンナゲッツ

内容：12時30 開会式

13：30 恋の浦清掃活動

※回収したペットボトルは事業全体のプラスチックと共に回収へ（広島県の広容株式会社にて保管）

14：30 スペシャルライブ

15：30 環境講義（講師：帝人フロンティア、九州大学准教授）

- ・現在の日本リサイクル技術の講義

- ・海洋プラスチックによる海洋汚染の講義

16：45 閉会式

17：15 解散

総括

本年度は日本財団の助成のおかげで事業内容が充実させることができ、募集と同時に定員に達しました。当初は宗像フェス来場者のみの事業としていましたが、一般市民からの環境への取り組みだけでも参加させてほしいとの要望が多かった為に、その気持ちを大切にして、一般の受け入れを行いました。

結果、活動趣旨を幅広く伝えることができ本当に良かったと思います。

参加者は、日本財団のロゴ入りTシャツも配布、アーティストのスペシャルライブも楽しめるなど、楽しみながら学ぶ他の環境活動とは違う特色が出せたのではないかと思います。

追記とすれば、日本財団の映像を流したり講演を頂くなどすれば、より財団との協力感が出せるのではないかと思いますので次年度以降に取り入れたいと思います。







海と日本プロジェクトのロゴ入りTシャツ



宗像フェスecoチケットとは

公開のHP

海と日本プロジェクトのロゴ入りTシャツ
参加者全員に配布しました。

【環境フェス】

日程：9月21日（22日は台風直撃の為中止）

対象：来場者12520名

場所：福津市恋の浦宗像フェス特設会場

メディア：朝日新聞、KBC朝日放送、テレビ西日本

内容：・アーティストライブ

- ・海と日本プロジェクトの紹介
- ・海と日本プロジェクトの映像放映
- ・ポスター、チラシ、パンフレットでの海と日本プロジェクト紹介
- ・ペットボトルリサイクルによる、海と日本プロジェクトロゴ入りスタッフTシャツの制作、着用（500枚）
- ・ペットボトルリサイクルによる、海と日本プロジェクトロゴ入りボランティアTシャツの制作、着用（320枚）
- ・ペットボトルリサイクルによる、海と日本プロジェクトロゴ入りリストバンド制作、着用
（制作：40000枚、着用：12520名）

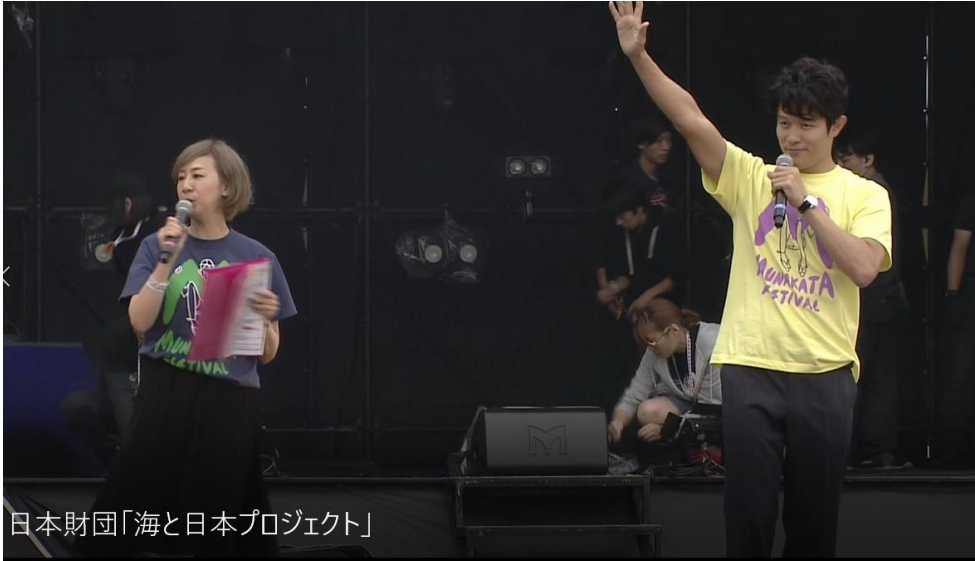
MC：鈴木亮平、立山律子

総括

本事業も本年度は日本財団の助成のおかげで事業内容が充実させることができました。通常のライブとは違い、日本財団の映像を流し、時間を設けることで来場者の本事業の環境への取り組みの認知度がかなり上がりました。スタッフTシャツにロゴを入れることで、環境への取り組みを来場からお声がけ頂くなど、他の音楽イベントとの違いを出せたのではと思います。

ペットボトルをリサイクルしての来場者のリストバンド制作も好評でMCからの説明で皆さん、着用している手を見ていました。

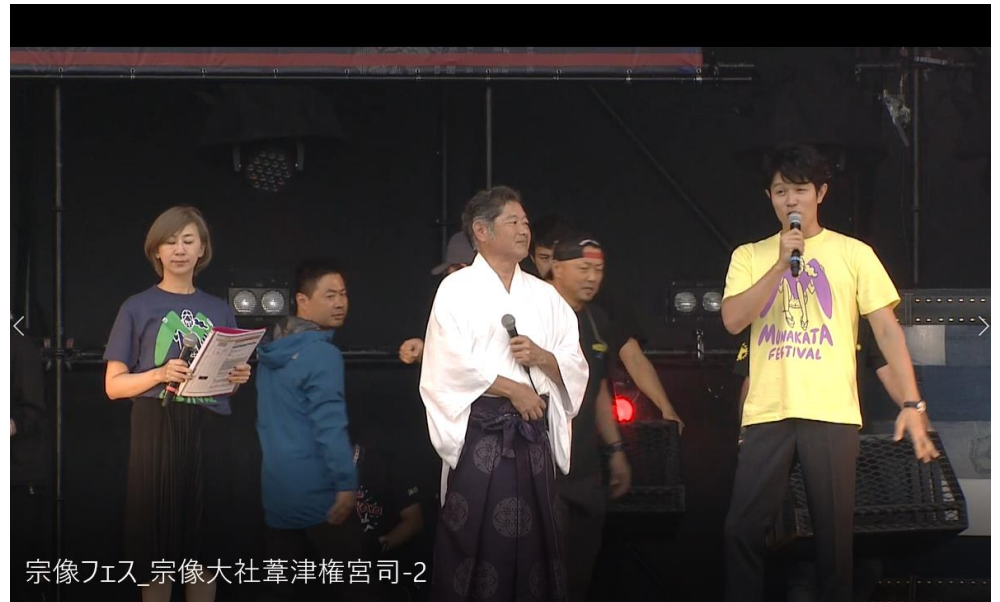
来年度以降も製作品は引き続き行いますが、更に拡大して来場者の手に触れるようなグッズ制作を計画したいと思えます。



日本財団「海と日本プロジェクト」



日本財団「海と日本プロジェクト」



宗像フェス_宗像大社葦津権宮司-2



海と日本プロジェクトのロゴ入りTシャツ



海と日本プロジェクトのロゴ入りリストバンド



出演者

9月21日(土)

- 有安杏果 / 氣志團 / きゃりーぱみゅぱみゅ / KREVA
/ ゴールデンボンバー / C&K / ファンキー加藤 / ベリーグッドマン
/ RAM WIRE
MC : 鈴木亮平、立山律子



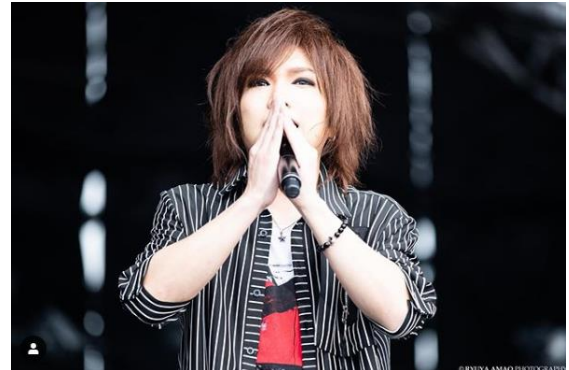
9月22日(日) 台風の為中止

- 安藤裕子 / 伊藤蘭 / 岸谷香 / ゴスペラーズ / 佐藤千亜妃
/ 中川翔子 / 山本彩 / Little Black Dress / MISIA / Reol /
MC : 武田真治、立山律子



2019年 宗像フェス~ふくつ恋の浦~ 来場者数 : 13,000名
(男女比4 : 6 主な年齢層20代、30代、40代)







会場 恋の浦 野外ステージ ACCESS 公共の交通機関をご利用ください。浜崎駅から徒歩約15分、バス停徒歩約10分

www.munafes.jp

主催：宗像フェスよくつねの運営委員会
 企画制作：STELLA CASTING / Munakata Music Plan
 制作：福岡県 / 福岡市 / 宗像市 / 宗像観光協会 / 宗像市観光協会
 / 宗像国際交流センター / 宗像市観光協会 / 宗像市観光協会
 協力：キョードー西宮 / エントリーサービスプロモーション
 事務局：宗像フェスよくつねの運営委員会
 TEL0940-62-5517 (平日10:00-16:00)

日本財団 海と日本 PROJECT

YOKA / Paye 宗像フェスを 2019.9.21-22に お得に楽しもう!

YOKA / PAYE 宗像フェス 20% OFF!

TELECOM 東日本テレコム株式会社 | LINE LIVE PRIMITES | Jnave | TENCRA | GINZA

海と日本プロジェクトのポスター 5600枚
 チラシ、56万枚部配布

宗像フェスの 社会貢献事業

宗像フェスは2012年のはじまりから、常に社会貢献をめがけて運営しています。音楽フェスだからできる環境保全活動や青少年育成事業、国際交流事業を、たくさんの人たちと、エンターテインメントで実現しています。

- 1**

宗像フェスでは、環境活動をし音楽が気軽に楽しめる「Ecoチケット」を企画し今年で4回目の大盛況に納めました。これは、宗像フェスの大きな目的の一つ「世界遺産を守り伝える環境保護活動」に賛同を頂いた来場者の方を対象に「事前清掃運動Ecoプログラム」を体験する事で、環境問題に直接触れ合う機会を提供と、音楽を切り口に、より幅広い世代へ環境問題を考えるきっかけ作りを目的としています。毎年、参加者が増え規模が拡大していく中、昨年から新たな取り組みとして、希人フロンティア様とアライアンスを組み、海洋プラスチックをリサイクルする先進的取り組みも行ってあります。
- 2**

音楽フェスができる環境問題への取り組みとして、会場から大量に排出されるペットボトルやプラカップなど全ての分別回収を行います。分別された資源をリサイクルし翌年の「宗像フェスオフィシャルグッズ」を制作するなど「自己循環型リサイクルイベント」として他の音楽イベントの先駆者を進んでいます。会場内の2カ所にエコステーションを運営しています。分別作業に是非、ご協力をお願い致します。
- 3**

宗像フェスでは、2017年より釜山外国語大学と協定を結び、日韓の学生が共同で環境を学び、相互の文化交流を目的とした「日韓国際交流海洋プラリサイクル事業」を行っています。この地域は古代より大韓文化の交流の拠点として発展してきた歴史があります。だからこそこの地域で海洋を挟んだ隣国どうしの若者が共に環境活動を通じた交流を行い、国際感覚と友情を育む事業が必要であると考えます。会場内のエコステーションは日韓交流学生が中心に運営しています。どうかご支援・ご協力をお願い致します。

リストバンド、スタッフ・ボランティアアジャツは全てペットボトルリサイクルで作られています!

MUNAKATA FES

当日配布のパンフレット 来場者全員に配布

THE NIPPON FOUNDATION 海と日本 PROJECT
日本海夕日キャンペーンは海と日本PROJECT推進パートナーです

ごあいさつ
greeting

福岡県知事 小川 洋



「世界遺産を守り伝える環境保護活動」を開催目的の一つとして掲げ、付随するさまざまな環境保護活動も5年目を迎えた「宗像フェス」の取り組みは、本県が目指す環境の将来像「豊かな環境が支える県民幸福度日本一の福岡県」に大いに資するものです。

主催者をはじめ関係の皆さまに心から敬意を表します。

世界文化遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」は、悠久の歴史の中で、宗像地域に暮らし信仰を育んできた人々によって脈々と守り継がれてきた、本県が誇る大変貴重な財産です。

新しい時代「令和」が幕を開けましたが、私たちは、この素晴らしい人類共通の遺産を、周辺の豊かな自然とともに、誇りと責任を持って守りしっかりと次の世代に引き継いでいかなければ

各種事業にて回収したペットボトルでリサイクルされたグッズ



2017



昨年の会場で出たペットボトルの一部を保存しています。

2018



今年のオフィシャルグッズを作成



本年度は来場者に、来年のグッズ製作の趣旨を告知しエコステーションで全てのペットボトルを回収し、リサイクルする。

※写真はイメージです。

2019

日本初の試み！

今年出たペットボトルは来年のオフィシャルグッズの資材になる。



※写真はイメージです。





海をテーマのアート 海岸で回収した流木と廃材を利用したアート
フェス会場の、フォトスポットと案内板として設置

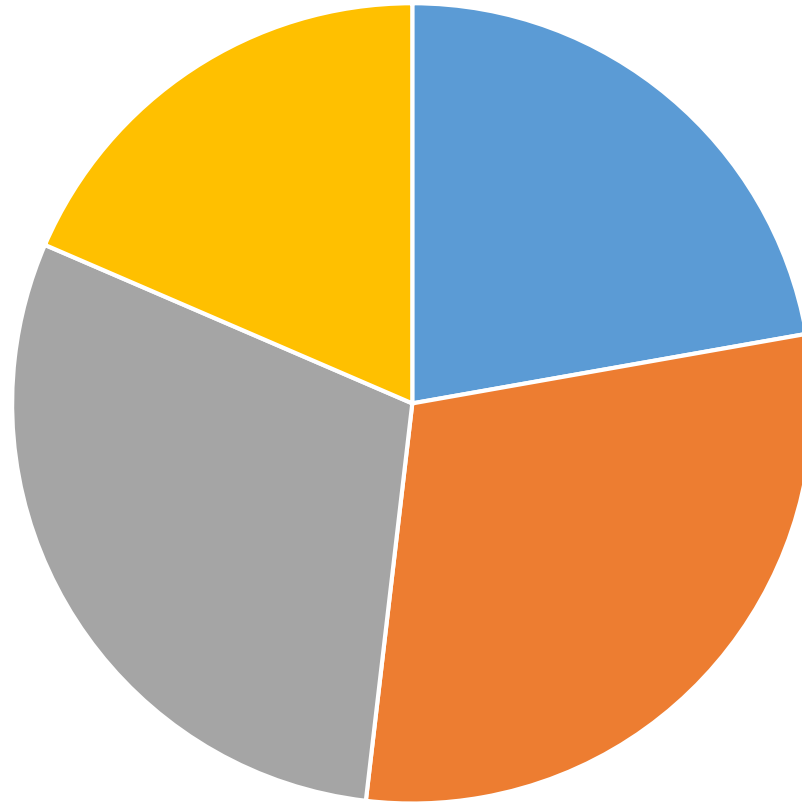


海をテーマのアート 海岸で回収した流木と廃材を利用したアート
フェス会場の、フォトスポットと案内板として設置



会場でのアンケート実施結果

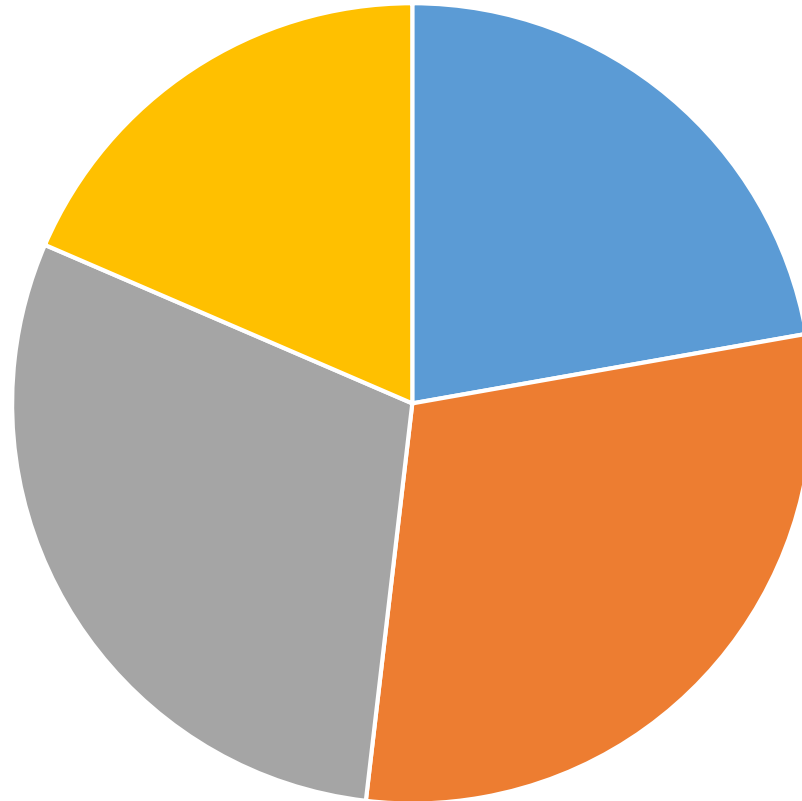
フェスと日本財団との取り組みは、ご存じでしたか？



■ HP等で以前から知っていた ■ 会場に来て、初めて知った ■ ステージのPRで初めて知った ■ 知らない

会場でのアンケート実施結果

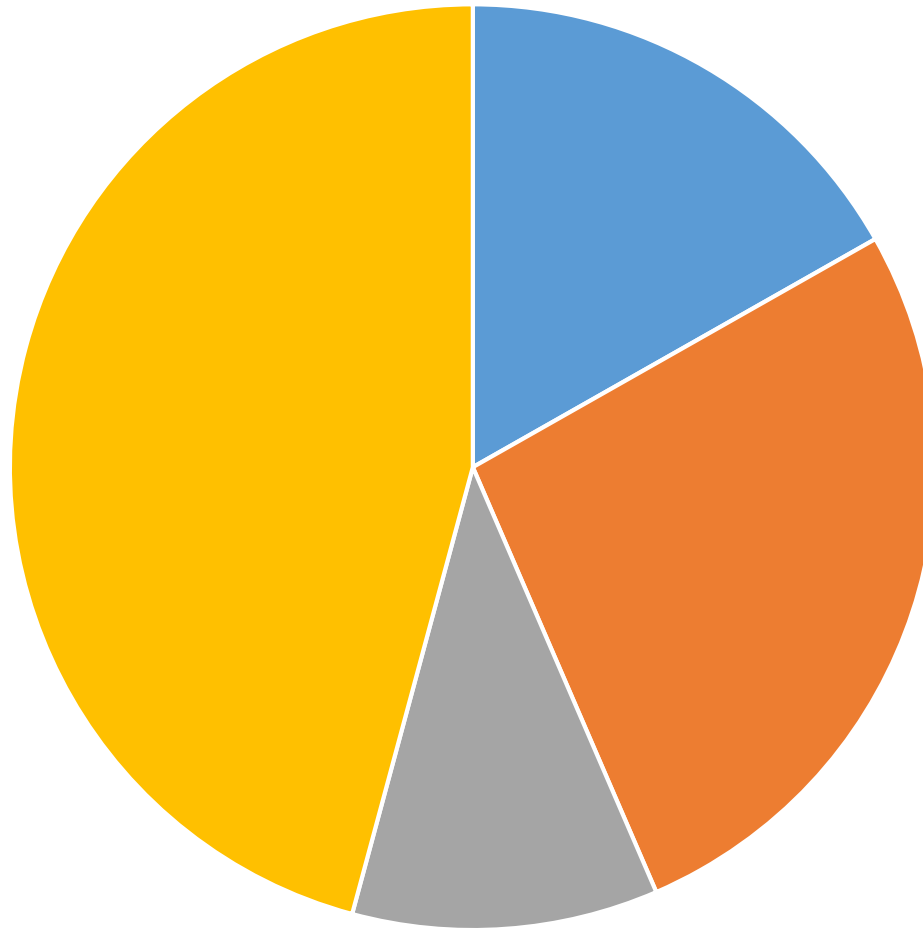
フェスと日本財団との取り組みは、ご存じでしたか？



■ HP等で以前から知っていた ■ 会場に来て、初めて知った ■ ステージのPRで初めて知った ■ 知らない

会場でのアンケート実施結果

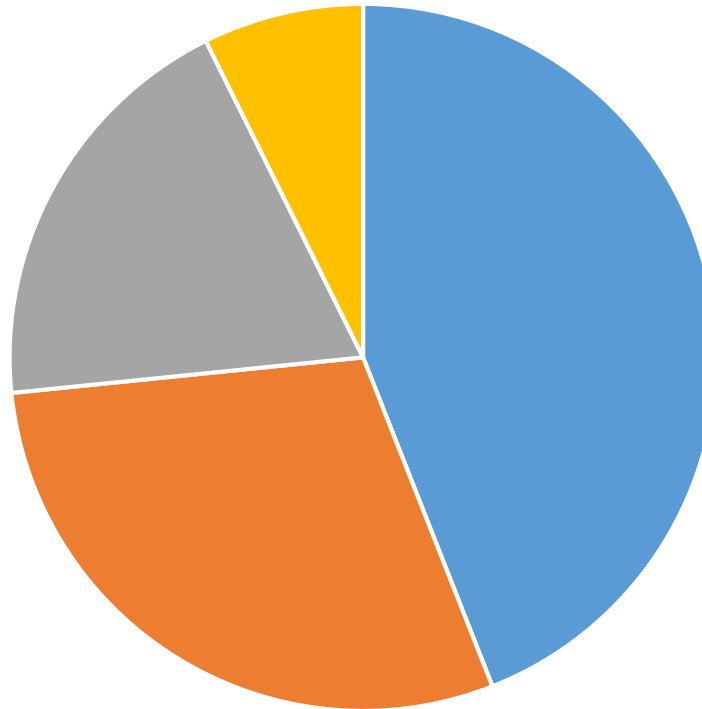
事前の宗像フェスECOプロジェクトにこれまで参加した事がありますか？



■ 今年参加した ■ 昨年までの活動に参加した ■ 参加したいが日程が合わなかった ■ 参加したことがない

会場でのアンケート実施結果

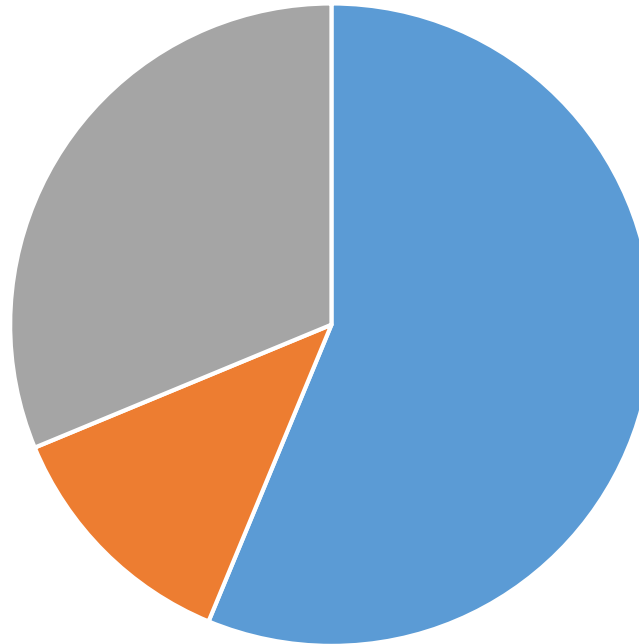
会場で行っている、ペットボトルの分別活動をどう感じますか？



■ 是非協力したい ■ もっとエコ活動を拡大してほしい ■ このままでも十分 ■ 興味がない

会場でのアンケート実施結果

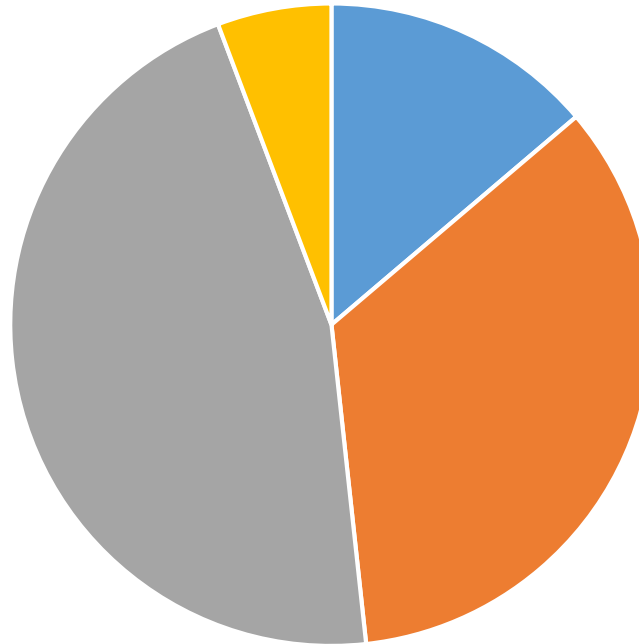
皆さんのリストバンドはペットボトルをリサイクルした製品ですがご存じでしたか？



■ 会場で初めて知った ■ 事前に知っていた ■ 知らなかった

会場でのアンケート実施結果

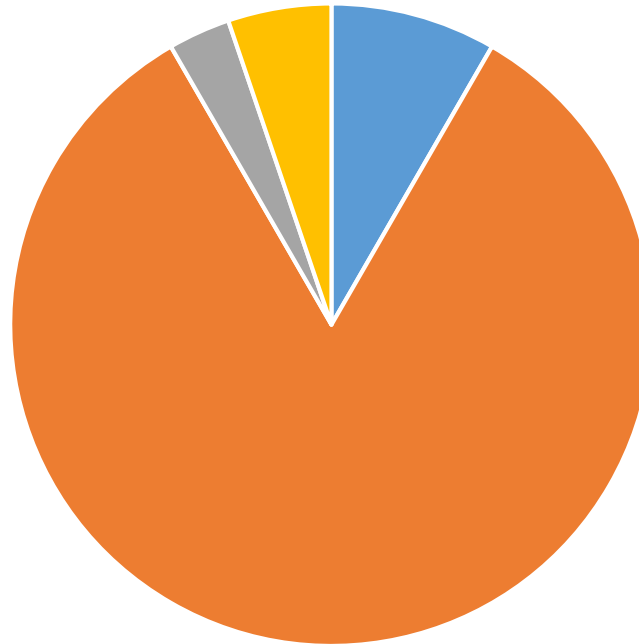
今回、フェスのオフィシャルグッズもペットボトルでリサイクルされた商品があります。購入されましたか？



■ 購入した ■ 購入してない ■ 無料のレジャーシートを受け取った ■ 分からない

会場でのアンケート実施結果

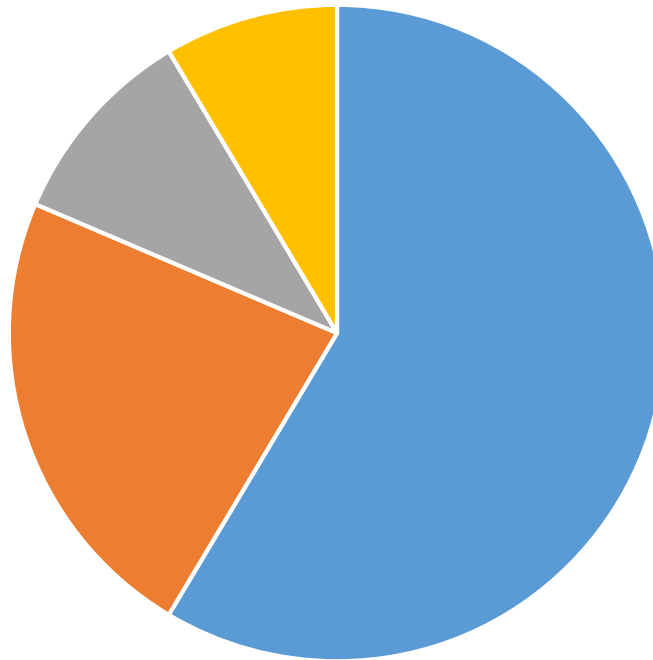
リサイクルされたグッズをこれまで手にしたことがありますか？



■ 手にしたことがある ■ 今回初めて手にした ■ 手にしたことがない ■ わからない

会場でのアンケート実施結果

フェスの中で環境活動に一番期待することは何ですか？



- 良い事なのでどんどん拡大してほしい
- 自分もよりこれから参加したい
- 事前の活動をもっと紹介してほしい
- 他のイベントでも取り組んでほしい